



































とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																						
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																													
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し明文化している。また、経営トップ並びに幹部が1回/年、見直しを行っている。								5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8								16.1 16.2 16.7				
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。									5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1			
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・長時間労働は正のため機械設備への投資を推進、生産性の向上と省力化を少しずつ実現している。また、多様な働き方を許容する勤務体制は創業以来一貫し整備・対応を行っている。												8.5 8.8											
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	該当なし							4.4					8.7 8.8			10.2 10.3								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・【予定】社員向けの労働安全衛生講習の実施を1回/年を実施していく。また、注意喚起の表示等を増やしていく。							3						8										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・パート従業員の構成比が高い為、人事評価の結果を基に指導員となったパート従業員を適宜配置し、パート従業員同士でも相談しやすい環境を作っている。また数回/年、勤務時間中に食事会を実施し親睦を深める工夫をしている。その他2回/年、経営者を含め面談を実施し意思疎通を図るようにしている。							3																
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・現在も20～70代までの女性が多く活躍する中で、人事評価における評価基準を明文化し、年齢や経験年数だけにとられない、誰もが活躍出来る環境を整備している。								5.1 5.5				8.5			10.2 10.3								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・夏の熱中症対策として、空調服の支給、クールミストの使用、経口補水液の作成、保冷剤の使用を徹底している。 ・事務員の身体の冷え対策として1人1台、遠赤外線ヒーターを支給している。							3						8										
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・繁忙期を除く毎月、作業標準書に基づいた研修を実施している。														8		9							
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・雇用形態に関わらず、同様の人事評価制度を使用している為、同一労働同一賃金等に沿った対応を行っている。													8.5			10.2 10.3							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物は少ないが、廃棄物が出た場合は種類を分類し、リサイクル可能な資材はリサイクル業者に引き取っていただいている。																	11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・生産現場の暖房稼働時期は、できるだけ生産施設を集約させ、省エネに取り組んでいる。また、今後は少し割高になるものの燃焼効率の良い重油の使用に切り替えていく。														7.3						13			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・こういった事が有効になるのかを学び、今後は、環境に負荷をかけにくい資材を選択していく。														7.2 7.3					12.4	13.3			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	該当なし。																	11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・農場周辺の景観保全の為、草刈りや環境整備を定期的に行っている。																					15		

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																									
3																									
4																									

【記載留意事項】

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）